

大豆・麦などの、病害虫同時防除に…

日曹

スミトッパ[®]M 粉剤

(MEP…3.0%+チオファネートメチル…2.0%)



紫斑病



アオクサカメムシ



ホソヘリカメムシ



マメシンクイガ



シロイチモンジマダラメイガ

品質を高める…



赤かび病



うどんこ病



ムギアカタマバエ



被害穂

健全



日本曹達株式会社


＜適用病害虫と使用方法＞

作物名	適用病害虫名	使用量 (kg/10a)	使用時期	本剤の使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数	チオファネートメチルを含む農薬の総使用回数	使用方法
小麦	赤かび病 うどんこ病 ムギアカタマバエ	4	収穫14日前まで	1回	1回	4回以内 (種子への処理は1回以内、散布および無人ヘリ散布は合計3回以内、出穂期以降は2回以内)	散布
麦類 (小麦を除く)	アブラムシ類 ヒメビウンカ					3回以内 (種子への処理は1回以内、出穂期以降は1回以内)	
だいち	紫斑病 マメシクイガ カメムシ類 ダイズサヤタマバエ シロイチモジマダラメイガ	3～4	開花期～ 若莢期 ただし、収穫 21日前まで	4回以内	4回以内	4回以内 (種子への処理は1回以内)	
つつじ	褐斑病 ツツジゲンバイ	4	—	5回以内	6回以内	5回以内	

平成19年11月現在


＜スミトップM粉剤の上手な使い方＞

大豆



- 紫斑病と子実害虫を同時に防除できます。
- 開花期～若莢期に10日間隔で3回程度散布してください。
- 散布機などを用い、葉裏にも充分かかるように散布してください。

(開花期)



← 使用時期 →

▲ 害虫防除

▲ 紫斑病防除

▲ 害虫防除


▲ 紫斑病防除

▲ 害虫防除

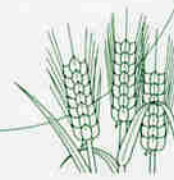
▲ 紫斑病防除

スミトップM粉剤
3～4kg/10アール

(若莢期)




麦



- 赤かび病・うどんこ病・ムギアカタマバエなどを同時に防除できます。
- 出穂期～穂揃期に散布してください。

(出穂期)




← 使用時期 →

出穂期～穂揃期

スミトップM粉剤
4kg/10アール

(穂揃期)



＜△使用上の注意＞



- あぶらな科作物には薬害を生ずるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないようにしてください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 夏期高温時の使用を避けてください。
- 散布の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。

作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。

- かぶれやすい体質の人は、作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けてください。
- 本剤は自動車・壁などの塗装面・大理石・御影石に薬剤がかかると変色する恐れがあるので、薬剤がかからないように注意してください。
- 使用の際は、袋に表示してある注意事項をよく読んで、正しくお使いください。

＜包装＞ 3kg×8袋、20kg

「スミトップ」は住友化学工業(株)の登録商標です。

①使用前にはラベルをよく読んでください。②ラベルの記載以外には使用しないでください。③本剤は小児の手の届く所には置かないでください。



日本曹達株式会社

本社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号
☎(03)3245-6178 FAX(03)3245-6084
ホームページアドレス <http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/>
大阪支店 ☎(06)6229-7343 東京営業所 ☎(03)3279-6961
札幌営業所 ☎(011)241-5581 名古屋営業所 ☎(052)238-0003
仙台営業所 ☎(022)227-1741 福岡営業所 ☎(092)771-1336
信越営業所 ☎(0255)81-2323 松山営業所 ☎(089)931-7315